

日時:2019.9.2(月)4 校時

授業会場:2 年 C 組教室

授業者:

指導者:

1 主 眼

単元の見通しを持っていない生徒が、様々な形式の「扇的」をスライドで視聴する場面で、自分と登場人物の感じ方に差があるかどうか考えることを通して、単元の見通しを持ち内容を簡単に理解することが出来る。

2 本時の評価規準

日本の歴史の中で表現され、受容されてきた言語・芸能に関わろうとしている。

3 展 開

段階	学習活動	予想される生徒の反応	◇教師の指導・援助	時間	備考
導 入 ／	1 「扇的」が様々な形で表されることを知る。	ア ドラえもんは、映画やアニメ、漫画などで表現されている。 イ 歌舞伎版ワンピースなんて知らなかった。 ウ 平家物語にはどんな登場人物がいるのだろう。結末はどうなるんだろう。	◇一つの作品が様々な形で表現されている事例を尋ねる。 ◇ワンピースを例に挙げて説明する。 ◇簡単に『平家物語』について説明する。 ◇学習カードを配布する。	10分	ス ラ イ ド 学 習 カ ー ド
	2 「扇的」が様々な形式で表されていることを知る。	エ マンホールを見に行ってみたい。 オ 弓で矢を放とうとしている場面。	◇800年の継承により、「扇的」が様々な形式で表現されてきたことを示す。 ◇マンホール形式の例を示す。 ◇何をしている場面か尋ねる。	5分	
展 開	3 様々な形式の「扇的」を見る。	学習課題：様々な形で表現された「扇的」を見て、作品の内容を知ろう。 イ。 キ 小学生向けだから覚えやすい。武運や誉とはどういう意味だろう。 ク 歌ってみると、だんだん楽しくなってくるな。親しみやすい。 ケ 臨場感があって面白いし、話し方が上手い。	◇大河ドラマという形式の「扇的」をスライドで示す。 ◇メモするよう促す。 ◇唱歌という形式の「扇的」をスライドで示す。 ◇何度か歌ってみせ、一緒に歌ってみよう促す。 ◇講談という形式の「扇的」をスライドで示す。	20分	ス ク リ ー ン
	4 自分と登場人物の間に感じ方・考え方に差はあるか考える。	コ 「扇的」が大体分かった。 サ 唱歌は普段から歌えそうで一番好きだった。 シ 那須与一、義経の義姉、義経が登場。緊張する。 セ 当たって嬉しい。 ソ ありそう。だがよく分からない。 タ ない。両者ともに緊張している。	◇コンテンツを視聴した感想を簡単に尋ねる。 ◇登場人物を尋ねて、場面整理する。 ◇もし、自分が登場人物の立場だったらどう感じるか尋ねる。 ◇実際に、登場人物はどう感じていたと考えられるか尋ねる。 ◇自分と登場人物の間に感じ方・考え方の差はあったかどうか尋ね、単元全体の問いを据える。	10分	ス ラ イ ド
／ 終 末	5 感想をまとめて、疑問があれば挙げる。	本時の評価規準に達していない生徒への手だて ① 内容があまり理解出来なかった生徒に対し、教科書を予め読んでおくように指導し、イメージを膨らませるよう促す。 ② 単元の見通しが持てなかった生徒に対し、授業が終わった段階で口頭による指導を行う。		5分	
		チ 教科書ではどのように描かれているか気になる。 ツ 「扇的」の前後関係について知りたい。	◇本日の感想や、作品に関する疑問があれば記入するよう促す。 ◇机間指導をして、二人ほど選び、全体共有を促す。		